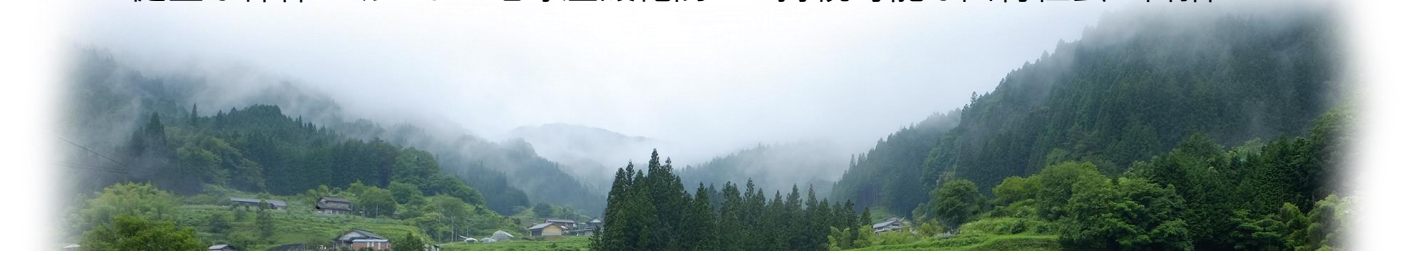


## 根羽村森林組合 J-クレジットのご紹介

長野県 根羽村森林組合による間伐事業を用いた温室効果ガス吸収プロジェクト  
～健全な森林づくりによる地球温暖化防止と持続可能な山村社会を目指して～



根羽村森林組合では、根羽村の森林を整備することによって増加したCO2吸収量をクレジットとして登録し、販売をはじめました。

過疎化・高齢化が進む根羽村において、クレジットを販売することにより、基幹産業である林業の活性化を図り、若者定住を促進し、持続可能な村づくりに少しでも貢献したい。

また、クレジット販売による収入の一部を森林所有者に還元し、森林整備費として活用していただき、より充実した森づくりに繋げていきたいと考えています。

### 根羽村について

長野県の最南端、愛知県三河地方に流れる矢作川の源流地に位置しています。人口は970人で、村の総面積約9千haのうち95%を森林が占めている小さな山あいの村です。

また、根羽村では古くから林業に熱心に取り組んでおり、明治期から村有林を村民に無償で貸付たり、分収林化などして全世帯が山林所有者となっています。

“親が植え、子が育て、孫が伐る”という親子3代の山づくりにより、代々健全な森林が守り継がれてきました。



### 根羽村森林組合について

木材生産、製材加工、販売まで、川上から川下まで一貫して取り組む“トータル林業”を実践しております。

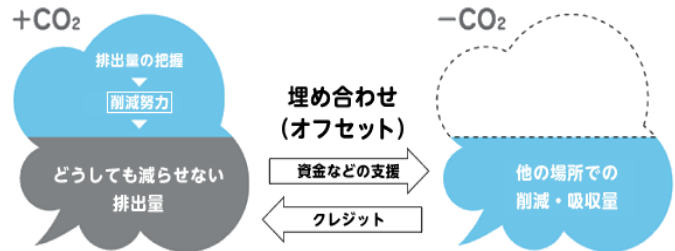
この取り組みは、川上から川下までをつなぐことで、“顔の見える安心・安全な山づくり、家づくり”を進めていこうとするものです。

## J-クレジット制度とは

温室効果ガスの排出削減・吸収量を販売可能な「クレジット」として認証する制度です。国によって運営されており、カーボン・オフセットや低炭素社会実行計画の目標達成など、様々な用途に活用できます。

## カーボン・オフセットとは

自分の温室効果ガス(二酸化炭素など)排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することをいいます。



カーボン・オフセット フォーラムHPより抜粋

## カーボン・オフセットに取り組むメリット

- ①先進的取り組み 環境配慮に優れた商品やサービスを手がけることで、他社との差別化を図れます。特に価格以外で差をつけにくい商品のマーケティングに有効です。
- ②CSR 地球温暖化への関心が高まるとともに、温暖化対策に取り組む企業を評価する消費者が増えています。企業価値の向上とCSRの取り組みを強くアピールすることができます。
- ③コスト削減 カーボン・オフセットをする際にCO2をはじめとする温室効果ガス排出の算定を行います。これにより排出量を「見える化」でき、工程の見直しやムダの削減に取り組むきっかけになる場合が多くあります。

## J-クレジットの活用事例

カーボン・オフセット付きの商品の販売。1商品購入すると、1円寄付できる。  
旅行や体験などで発生する温室効果ガスをオフセット。  
イベントや会議の参加者の移動手段、会場での電力使用をオフセット。  
学校などでの環境教育で活用。  
自動販売機を省エネ機に替えて、J-クレジットの活用をする。  
生産活動、事務所等での電力使用、社用車からの排出をオフセット。

## 販売単価

16,200円(税込) / t-CO2

1t-CO2単位での販売となります。(現在販売量 233t-CO2)

## ご購入いただいた販売益の活用方法

根羽村の森づくりに活用させていただきます。  
また、販売益の一部を森林所有者に還元し、手入れの行き届かない山の整備や植林などへ活用させていただきます。

クレジットをご購入いただいた企業・団体の方には、根羽村の森づくりへの協力企業(団体)として認証書を発行させていただきます。  
ご希望であれば、根羽村森林組合のホームページでご紹介させていただきます。



出発地	ルート	所要時間
東京	中央道	約3時間30分
長野	中央道	約2時間30分
名古屋	猪苗代グリーンロード	約1時間30分
豊橋	R151, R257, R153	約2時間

## お問い合わせ先

〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村407番地10 根羽村森林組合 総務課  
TEL:0265-49-2120 FAX:0265-49-2432  
URL:<http://nebaforest.net>